

日本ユーラシア協会とは
 旧ソ連邦に住む諸国民との
 相互理解と友好を進める
 （旧）日ソ協会の統一した名
 称です

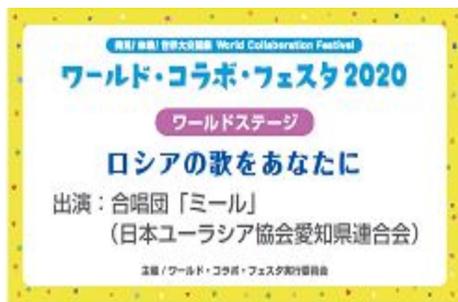
日本とユーラシア

JAPAN-EURASIA SOCIETY

愛知版 No. 613

（ニュース、投稿は下記へ）
 〒461-0004
 名古屋市東区葵1-22-26
 日本ユーラシア協会愛知県連合会
 電話 052-932-7211

メールアドレス eurasia_aichi@yahoo.co.jp ホームページ <http://nichiyu2015.webcrow.jp>



ワールドコラボフェスタ17回目の2020年は初めてバーチャル形式で開催されます。ぜひご覧ください。
公開日程
 2020年12月12日（土）～2021年1月11日（月・祝）
公開場所 : <https://www.world-collabo.jp/>
対象 : 一般市民 閲覧 : 無料
主催 : ワールド・コラボ・フェスタ実行委員会



合唱団ミール ワールド・コラボ・フェスタ2020に バーチャル出演

ワールドステージ ミールのTOP画面
 シア語です。日本ユーラシア協会愛知県連合会に所属する合唱団ミールは、約30年前から活動を続け、ロシアの歌を日本語とロシア語で歌ってきました。ワールド・コラボ・フェスタにも毎年出演し、ロシアの歌を届けています。今年も例年同様、ワールド・コラボ・フェスタが中止になり、バーチャル方式（15分の録画）で開

「発見！体験！世界大交流」と銘打ったワールド・コラボ・フェスタは、地域の国際交流・国際協力・多文化共生の活動を広げる毎年秋のお祭りです。日本ユーラシア協会愛知県連合会も実行委員会のメンバーとして長年関わり、17回目を迎える今年も初めてバーチャルでの開催となりました。拡大で合唱の練習によるク

毎年春に平和公園で行われているロシア兵士墓地慰霊祭で献歌も行っています。最近では、2018年1月に小牧市国際交流ふれあいフェスタ、7月の南山大学ロシアウィークにも出演し、同じく7月にはイワノフカ少年少女アンサンブルを迎えて文化交流を行いました。合唱指導は、愛知県合唱連盟理事長河辺泰宏先生とオペラ歌手申賀悦子先生のお二人にお願いし、ロシアの心をあざやかに表現するピアノスト渡部真理先生に



練習風景10/10@芸創センター練習室
 練習風景10/24@民主会館2階
 「カチューシャ」の4曲。特にロシア語の発音が正確になるよう、何度も練習しました。河辺先生からは「練習を休んでいた割には、みな声が出ている。これから練習すれば、ワールド・コラボ・フェスタのバーチャルでの出演（ビデオ撮影）ができるのではないかと、グローバルコンベンションホールに集合。色とりどりの衣装に着がえ、ステージに上がって、マスクをしたまま、まず曲の通し練習。ロシア語の発声や日本語の注意点を確認して、みな少し緊張の中、マスクを外して、いよいよビデオ撮りの本番です。指揮は河辺泰宏



催されるところでミールに出演依頼がありました。8月には練習会場を確保して練習の再開を目指しましたが、なかなか条件が整わず、ワールド・コラボ・フェスタには、これまでの演奏の写真と音源を入れた静止画で出演するしかないか、との案も出て準備を進めました。その後、9月に再度運営委員会を開き、状況が少し落ち着いてきたので、10月からの練習の再開が決まりました。歌うにあたっては指揮者の河辺先生の指導も受け、検討を重ねました。マスクを着けて歌うこと、互いに距離をとれるように広い会場を確保すること、換気、消毒など。これまでは民主

練習再開
 10月10日（土）に芸創センター練習室（地下2階）で14時から2時間、8カ月ぶりに思い切り歌いました（もちろんマスクをして）。地下2階のため換気には不安もありますが、消毒も十分に

練習風景10/24@民主会館2階
 「カチューシャ」の4曲。特にロシア語の発音が正確になるよう、何度も練習しました。河辺先生からは「練習を休んでいた割には、みな声が出ている。これから練習すれば、ワールド・コラボ・フェスタのバーチャルでの出演（ビデオ撮影）ができるのではないかと、グローバルコンベンションホールに集合。色とりどりの衣装に着がえ、ステージに上がって、マスクをしたまま、まず曲の通し練習。ロシア語の発声や日本語の注意点を確認して、みな少し緊張の中、マスクを外して、いよいよビデオ撮りの本番です。指揮は河辺泰宏

先生、ピアノは渡部真理先生。団員は、ソプラノ5名、アルト6名、テノール3名、バス3名、とフルメンバーに近い構成です。「合唱団ミールより、ロシアの美しい響きをあなたに」と題してミールの紹介と演奏曲の紹介があり、引き続き以下の4曲を歌いました。



1. ウラルのぐみの木（第二次世界大戦後、工場で働く若者たちの恋を歌った作品）
 2. 前線にも春が来た（前線の兵士はウグイスの歌声に家族や故郷を思う独ソ戦の中で作られた曲）
 3. バイカル湖のほとり（帝政ロシアに反逆した流刑者が牢獄を逃れてバイカル湖にたどりつき自由を歌う）
 4. カチューシャ（村の乙女が戦う前線の恋人に捧げる純情を歌う）
 全世界で人々の行動が制限される中、ワールド・コラボ・フェスタの火を消さず、バーチャル方式で開催することに力を尽くされたフェスタ実行委員会および担当の三晃社に連帯のメールを送ります。そして、合唱団ミールに、ステージでロシアの歌を歌うという心躍る機会を与えてくださった日本ユーラシア協会愛知県連合会の安原理事長に心からお礼申しあげます。
 （2面に続く）



(1面よりつづく) 5. ワールド・コラボの収録を終えて…出演者の思い

♪ワールド・コラボの催し、昨年10月には台風19号で中止に、そして今年はコロナのために、本来の栄オアシス21の会場では開催されず、今回の合唱団ミールの演奏収録となりました。

合唱団は半年以上練習を休止して10月に再開されたばかりだったので不安もありましたが、団員の皆さんが元気で集い、そして歌うお姿はとても頼もしく、嬉しく感じました。

600名の立派な会場でしたが、惜しむらくはピアノが無いことで…。私はキーボードでちよつと四苦八苦しながら伴奏させていただきました。

ロシアの曲はロシア語で歌われるとやはり響きが良く、流れも美しく感じられます。

合唱団ミールの皆さんには、これからも楽しみながら、これからの準備を進めてまいります。

冷や汗ものでした。聴衆のいない中での合唱で、録画用のカメラが向けられても、全体的に硬くならず歌えたように思います。

♪コロナへの細心の注意はまず思いもよらない貴重体験ができ、感謝します。

♪練習を再開した10月初めには、政府が学術会議への攻撃を始めていました。

戦争拒否の行動が一つできたと思います。折しも、国連の核兵器全面禁止条約が来年1月には発効することが決まり、とてもうれしいことだと思っています。

今年12月15日(火)に第23回ユーラシアフェスティバルの開催を目指し、準備を進めてまいります。

第23回ユーラシアフェスティバル

来年12月5日(日)に延期

2021年3月21日(日)に開催を予定しておりました第23回ユーラシアフェスティバルは、愛知県のコロナウイルス感染症の感染拡大のため、中止・延期することとしました。

ボリショイ・バレエを映画館で

「ボリショイ・バレエ inシネマ Season2020-2021」

ミッドランスクスエアシネマで上映

「ボリショイ・バレエ inシネマ Season2020-2021」が始まりました。今年12月15日(火)を皮切りに、ミッドランスクスエアシネマで上映されます。

新春恒例 第10回ウルトラ・ピアノデュオ

田中正也×佐藤卓史

1月3日15時 宗次ホール



毎年恒例! アンコールになることとなる。音楽教育のクも人気となり、2011年より継続開催されている。

田中正也&佐藤卓史「けロシアでの活躍は近年著がナミ・レコードよりリリーしく、ウラジオストックフイ

2020年12月15日(火)

17日(木)

2021年2月(予定)

2021年1月(予定)

2021年2月(予定)

振付: ジョン・ノイマイヤー

出演: スヴェトラナ・ザウラディスラフ・ラントラー

作品は、《くるみ割り人形》、《椿姫》、《ロミオとジュリエット》

《アルマン》、《アンナ・チチコフ》

《ホミロワ》、《セミョーリン・チュージン》

《クリステイナ・クレトワ》、《プリュダンス》

《ミハイロ・ロブリーヒン》、《ガストン》

《アンナ・アントロポヴァ》、《ナニーナ》

《アンドレイ・メルクリエフ》、《デュヴァル》

《ダリア・コフロワ》、《オランピア》

《ボリショイ・バレエ inシネマ》

ランチャタイム名曲コンサート

映画の名シーンで聴いたクラシック

デュオ・エクイノックス

1月27日(水) 11時30分開演

宗次ホール

想の旅で、あの感動シーンをもう一度味わいませんか。

《プログラム》

シヨパン…ノクターン

第20番 遺作

愛のロマンス(映画「禁じられた遊び」より) ほか

全自由席 1,000円



ロシアクラシックの名曲コンサート。ランチャタイム名曲コンサート。映画の名シーンで聴いたクラシック。

コロナ対応カンパ (12月8日現在) 協力者数 74人 協力金額 953,257円